

平成21年度 民間住宅ローン利用者の実態調査 金利タイプ別利用状況（平成21年7月期）

※ 調査名称の変更等：本年度から「金利タイプ別利用状況」を「民間住宅ローン利用者の実態調査」とは別に原則毎月公表します。

調査の概要

1. 調査方法

インターネット調査

インターネット調査会社のモニター86万件に対して調査対象の要件確認を行い(8/4~8/7)、これに応じた12万件のうち平成21年7月に民間住宅ローンを借入された方357件に、インターネットによるアンケート調査(8/7~8/16)を実施し、先着順に回答があった民間住宅ローン利用者297件を調査対象とした。

2. 調査対象

民間住宅ローン利用者 n=297

- ・平成21年7月に民間住宅ローンを借入れされた方
- ・居住用の新規の民間住宅ローン(除く:借換え、リフォーム、土地のみの融資、アパートや投資用のローン)
- ・全国の20歳以上60歳未満までの方(除く:学生、無職)

3. 調査時期 平成21年8月7日~8月16日

4. 調査項目 利用した住宅ローンの金利タイプに関する事項

平成21年9月18日
独立行政法人 住宅金融支援機構 住宅総合調査室

住宅ローンの金利タイプ（借入月別構成比の推移）

- 「変動型」の利用割合は、48.1%まで増加。平成18年4月の調査開始以来、最も高い割合。
- 「固定期間選択型」は、31.0%まで減少。調査開始以来、最も低い割合。（10年）の利用割合も15.2%に減少。
- 「全期間固定型」は、引き続き概ね2割で推移。

